

弘前大学地域未来創生センター フォーラム

共催：科学研究費補助金基盤研究A「予測をめぐる科学・社会・政策の関係ー科学社会学からのアプローチ」



地方創生のゆりかご としての知識インフラ

さまざまな情報データを共有していくための知識インフラは、第四期科学技術基本計画でもその構想が中核に据えられるなど、大きな注目を集めています。地方創生のうねりのなかで、知識インフラの構築はいかなる意味を持つでしょうか。当フォーラムでは、インフラ論やオープンデータにかかわる理論・手法・実務面の専門家を迎え、地方都市ならではの知識インフラの課題と可能性について議論を深めます。（※日本語通訳がつきます。）



●講師

カリフォルニア大学
アーバイン校
ジェフリー・パウカー 教授
(情報科学、科学技術社会論)

●討論者

東京大学大学院情報学環
越塚 登 教授
(ユビキタス・コンピュー
ティング、オープンデータ)

●討論者

青森県情報システム課
地域 IT 推進グループ
上野 茂樹 総括主幹

●プログラム

17:00

地域未来創生センター センター長 李永俊 挨拶

17:10 ~ 18:10

講師・討論者 発表

18:10 ~ 19:00

ディスカッション
(コーディネーター 弘前大学人文学部 日比野愛子)

2016年 2月 10日 (水)

17:00 ~ 土手町コミュニティパーク
多目的ホール (弘前市土手町31)

●お問い合わせ

弘前大学地域未来創生センター
0172-39-3198
irrc@hirosaki-u.ac.jp